

世界の「AI0IYAMA」プロジェクト意見交換会（第1回）の開催報告

1. 日 時：平成31年3月18日（月）14時～16時
2. 場 所：天白区役所第1会議室
3. 団 体 名：地元4学区、市内にお住まいの皆様で、意見交換会を希望した方
4. 市出席者：緑政土木局企画経理課 丹羽主事
道路維持課 水谷主査（安全対策）
道路建設課 谷口課長、可児主査（事業調整）
緑地事業課 平泉主査（防災公園整備）
5. 参 加 者：市内住民（2名）
6. 当日の次第
 - （1）開会のあいさつ
 - （2）資料説明
 - ・12/16 説明会の結果報告について【資料①】
 - ・12/16 説明会資料について【資料②】
 - ・意見交換したいテーマについて（上記団体所属者から提出されたもの）【資料③】
 - （3）今後の意見交換会の進め方
 - （4）閉会のあいさつ
7. 今後の意見交換の進め方に対する主なご意見・ご要望
 - ・相生山は、周辺が開発済で都心部の中にある、このような立地条件を勘案した意見を大学の教授などに聴くのもいい。
 - ・市民に聞かなければいけない事項と、専門家で検討する事項は分ける必要がある。
 - ・行政は、我々市民にどんな意見を期待しているか。各論の要望を期待しているのか。
 - ・基本コンセプトが問題なのではないか。「世界の公園」と言っているだけでは何も始まらないので、行政を始め市長とスタートの時点で議論を詰めないと、各論の結論も出てこないのではないかと危惧している。
 - ・公園施設、道路や自然保護を含め論理的に整合性のある全体像がなければ、聞かれた方は自分に興味があることを言うだけになる。
 - ・今の段階の、そもそも論でズレがあると将来的に大きな問題になると思う。
 - ・意見交換は、何度かに1度は全体でやった方がいいと思う。

- ・ 多数決で決めてはいけない事柄もあり、事実を積み上げ反対の人に十分説明することが必要である。

8. 世界の「AI0IYAMA」プロジェクトに関する主なご意見・ご要望

- ・ 地元は道路事業に半分以上、反対。税金をそんなに使ってほしくないということ。一部の地主やそこで事業をしようとした人は賛成した。
- ・ 道路事業は環境と費用対効果の観点から反対。
- ・ 地下鉄に乗り換える方が多くなり、自動車の利用者は減少すると考えている。
- ・ 東に 800m 程度行くと二股になって道路がなくなる。この間でこの金額を投資するのは考えられない。
- ・ 公園の議論をせずに、道路の結論を先に出すのは順序が逆だと思う。
- ・ 市長が明確なアイデアを示しているのではないのなら、「世界の」はやはり枕詞なのではないか。
- ・ 相生山緑地の位置づけをはっきりさせなければ、道路の問題も賛成か反対かの争いだけになるのではないか。
- ・ ユニバーサルデザイン公園と記載があるが、障害者のことを意識しているのか。また、ハイライン公園とどう関係があるのか。
- ・ 「ニューヨークのハイライン公園」や「ユニバーサルデザイン」など一般の市民にとって、分かりにくい
- ・ 市内にある公園の問題点や特色などを例示して、説明した方が市民は理解しやすく、行政側も「世界」のアピールができると思う。
- ・ 資料にある園路の破線の矢印は消してほしい。高低差がすごくて無理だ。やるなら膨大な工事費が必要になる。
- ・ 防災計画上、相生山はどのような役割があり、何を期待されているのかを考えないといけない。
- ・ 多くの税金をつぎ込むのだから、多くのどんな人にも平等に利用しやすいものを造るべきだ。既存の市内の施設は、駐車場が足りないまた有料である。
- ・ 入り込み対策を行った双子池周辺の道路に狭さくをした箇所について、タイルのようなもので区分けしてはどうか。車は 1 車線程度で、ところどころですれ違いが出来ればいい。車は通りづらくした方がいい。

9. その他

- ・ 久方交差点側にある蛇腹のフェンスが、映えが悪いので撤去してほしい。または、ペイントをしてほしい。
- ・ 一部を緑地の駐車場として整備してほしい。